

しんめいばら

定期整備!

三月四日(日) 暖かい朝を迎え、高松海岸から静岡マラソンの賑わいが聞こえてくる中、二十名の参加により定期整備を行いました。今回は事前に堆肥や、骨粉などを混ぜた土を入れて準備した北側円形花壇と砂場横の花壇にネモフィラ、ヒューケラ、ムルチコーシなどの花苗を植栽し、子供さん達も会員から植付けの注意点を聞きながら楽しく作業を進めました。このところ先日までの寒さが嘘のように暖かい日が訪れ、公園名物のハクモクレンも開花が始まりました。



花を育てる土を育てて!

回覧

第155号
2018.3.20



今日は暖かいね!



苗の植え方を学習!

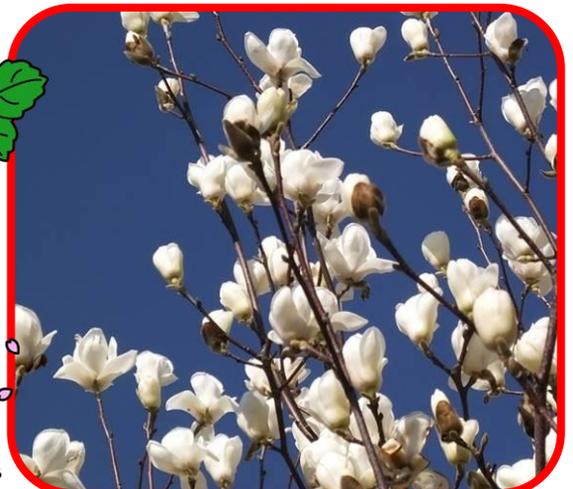
豆知識!

『蘭のなまえ』

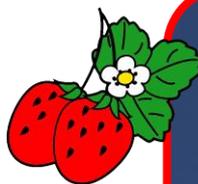
クマガイ、アツモリといえはうなす頷くことがあると思います。「熊谷草」「敦盛草」と書きます。平安末期・鎌倉方の武将、熊谷次郎直実、平家方の若武者、平敦盛の名からつけられた名です。二人には接点があります。一一八四年、須磨(現在の神戸市)一の谷の合戦で敗走する平家軍を追い、熊谷は組み伏せた敵の武者に名を問いますが名乗りません。兜を拳げてみると、髭もまだない少年。熊谷は父親のように、「敵に見つからぬうちに逃げよ」と促しますが逃げようとせず、結局熊谷に討ち果たされます。その少年こそ十五歳の平敦盛です。武将は戦のとき、背に袋のような母衣(ほろ)をつけていました。蘭の花びらがその母衣に似ていることからこの名前が付いたものと思われれます。青葉の笛は、少年敦盛の笛。



今日の公園!



青空の下で満開のハクモクレン!



お知らせ!

- 四月の公園整備は一日(日)です。雑草取りや、園内清掃などの作業を行いますのでご参加下さい。
- 四月の回収、ピン・缶は二十四日(火)、古紙は二十二日(日)です。町内会の回収活動にご協力下さい。
- 高松神明原公園愛護会は現在二十五名の会員により公園の美化活動に取り組んでいます。どなたでも入会が出来ますので楽しい活動にぜひご参加下さい。

連絡先・二三七五一八一 山本まで